



政府統計

調査員記入欄

都道府県名							
保健所名							
地区番号	単位区番号	世帯番号					
.....	
確認欄							

この調査票は統計目的以外には
使用しませんので、ありのまま
をご記入ください。

2018年社会保障・人口問題基本調査 第6回全国家庭動向調査

2018(平成30)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話 (03)3595-2984 内線 4440, 4442
<http://www.ipss.go.jp>

記入上のお願い

- この調査票は、世帯のなかで**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性**に7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。
結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない世帯では、**問1のみ**世帯主の方にご記入願います。
※この調査では、「結婚している」とは、配偶者がいることとします。配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。
- ひとつの世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、**もっとも若い方**にご記入願います。
- あてはまる数字には○をつけ、()や には**適当な数字**をご記入ください。
なお、特に指示がない限り、○は1つだけつけてください。
- 記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにくかったときにおたずねください。

CAMPV

全国家庭動向調査についてのご説明

○全国家庭動向調査とは？

この調査は、「出産・子育て」、「高齢者の扶養・介護」をはじめとする国民の皆様の家庭の諸機能について調べる全国標本調査で、5年ごとに実施されてきました。今回は6回目にあたります。

○調査の目的

国や自治体では、さまざまな施策を実施するにあたって、住民の方々のおかれた状況や問題を把握しておかなくてはなりません。この調査では、国民の皆様にとって家族がどのような役割を果たしているのかを明らかにし、これにかかわる政策的な課題を探ることを主な目的としています。

今日の日本社会では、今後ますます進むと予想される少子化・高齢化へ備えることが大きな課題となっております。とりわけ近年の家族の変化は、家庭内における出産・子育て、老親扶養・介護などの機能に影響を与えていることから、将来の社会サービス施策のあり方に深くかかわってきます。このため、家庭機能の現状と変化、さらには変化の要因を探ることが本調査の大切な課題となります。

○調査の対象

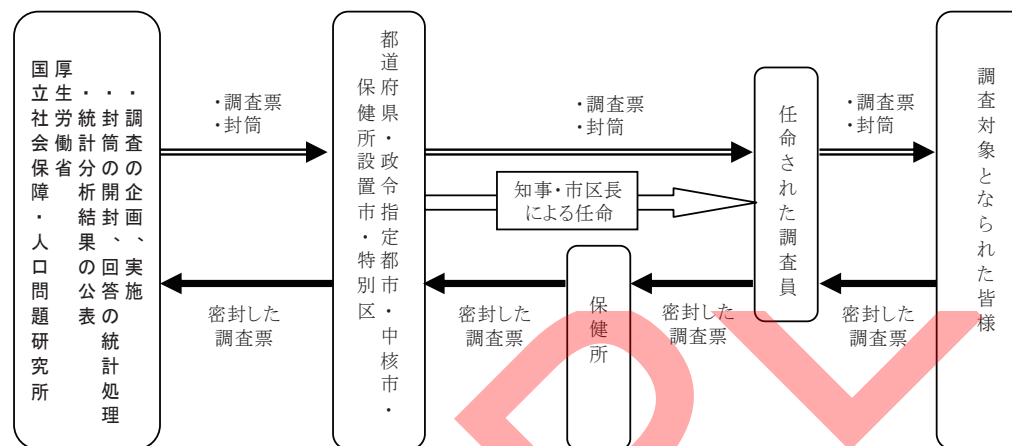
この調査は、先ごろ実施された厚生労働省の「国民生活基礎調査」の対象となった地域の中から無作為に選ばれた方々を対象としており、世帯のなかで結婚している、あるいは、結婚経験のある女性に7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。世帯の中に、結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、もっとも若い方にご記入願います。ご家庭に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない世帯では、世帯主の方にご記入願います。

※この調査では、「結婚している」とは配偶者がいることとします。配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。

○調査の仕組み

この調査は、国立社会保障・人口問題研究所（厚生労働省の施設等機関）が、統計法に基づく総務大臣の承認を受けて、国、都道府県（または政令指定都市、中核市、保健所設置市、特別区）、地域の保健所と連携して実施します。調査は、知事（市長、区長）から任命された調査員が皆さまのお宅にうかがい、調査票の配布、および回答いただいた調査票（封筒に入れて密封したもの）を回収する方法で行います。次のページの図をご覧ください。

図 調査の仕組み



○プライバシー・個人情報の保護について

この調査票上の回答はすべて統計を作成する目的だけに用いられ、それ以外の使用は「統計法」という法律で固く禁じられています。皆さまにご回答いただき回収用封筒に密封された調査票は、調査員が回収した後も開封されることなく国立社会保障・人口問題研究所に届けられ、その後は厳重な管理の下に置かれます。統計を作成する過程では個人を特定する情報はすべて除外されます。したがって、個人情報が漏(も)れることはありません。

お伺いした調査員は、この調査の期間中、都道府県知事(市長・区長)に任命された地方公務員として調査活動にあたっています。調査の内容を他に漏(も)らしたときは懲役又は罰金に処すなど、その秘密は厳しく守られるようになっています。

○その他のお問い合わせ

回答方法などについてのお問い合わせは、調査員におたずねください。また、本調査の詳細情報、これまでの調査結果、よくあるお問い合わせなどについては、インターネット上でご覧いただくことができます。国立社会保障・人口問題研究所のホームページ (<http://www.ipss.go.jp/>) に案内がありますので、ご参照ください。

調査にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

この調査票は、世帯のなかで**結婚している、あるいは、結婚経験のある女性**に7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。
 ひとつの世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、**もっとも若い方**にご記入願います。
 結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない世帯では、**問1のみ世帯主の方**にご記入願います。

※この調査では、「結婚している」とは、配偶者がいることとします。配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。

問1 あなたの世帯についてうかがいます。

(1) 現在、このお住まいで一緒に生活している方は、あなたを含めて何人いますか。 人
 注：入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れませんが、 人

(2) 一緒に生活している方はどなたですか。あてはまる方全員に○をつけ、カッコにはその人数を記入してください。
 あなたからみた**続柄**でお答えください。ひとり暮らしの方は、男性なら**1**、女性なら**2**を選んで○をつけてください。
 ※ 夫や配偶者には、婚姻届を提出していないが、事実上夫婦として生活している場合も含まれます。

1. ひとり暮らし(男性)	5. 娘 ()人	9. あなたの父親	13. あなたのきょうだい ()人
2. ひとり暮らし(女性)	6. 息子・娘の配偶者 ()人	10. あなたの母親	14. 配偶者のきょうだい ()人
3. 夫	7. 孫 ()人	11. 配偶者の父親	15. その他 ()人
4. 息子()人	8. 孫の配偶者 ()人	12. 配偶者の母親	

(3) この世帯で、結婚している、あるいは、結婚経験のある女性は何人いますか。
 注：入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れませんが、 人

1. いる → あなたを含めて合計()人 → **問2へ**
 2. いない →

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

問2 あなたの婚姻関係についてうかがいます。

(1) 現在、あなたは結婚していますか。	(2) 現在、あなたは夫と同居していますか。	(3) (2)で2～4を選んだ方のみお答えください。別居あるいは離別、死別したのはいつですか。
1. 結婚している 2. 離別 3. 死別	1. 夫と同居 3. 夫と別居(仕事以外の理由) 2. 夫と別居(単身赴任、長期出張など仕事上の理由) 4. 夫はいない(離別・死別など)	1. 昭和 2. 平成 3. 西暦 ()年 ()月 ※ もっとも最近の年月をお答えください。

問3 あなたと夫についてうかがいます。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。

	あなた(妻)	夫
(1) 出生年月	1. 大正 ()年 ()月 2. 昭和 ()年 ()月 3. 平成 ()年 ()月 4. 西暦 ()年 ()月	1. 大正 ()年 ()月 2. 昭和 ()年 ()月 3. 平成 ()年 ()月 4. 西暦 ()年 ()月
(2) きょうだい数 * 現在ご健在の方についてご記入してください。 同居していない方も含めます。	兄 ()人 姉 ()人 弟 ()人 妹 ()人 あなたを含めて合計()人	兄 ()人 姉 ()人 弟 ()人 妹 ()人 夫を含めて合計()人
(3) 健康状態	1. よい 3. ふつう 5. よくない 2. まあよい 4. あまりよくない	1. よい 3. ふつう 5. よくない 2. まあよい 4. あまりよくない 6. 亡くなった
(4) 最後に卒業した(あるいは在学中の)学校	1. 小学校・新制中学校 4. 高専・短大 2. 旧制中学校・新制高校 5. 大学 3. 専修学校(高卒後) 6. 大学院	1. 小学校・新制中学校 4. 高専・短大 2. 旧制中学校・新制高校 5. 大学 3. 専修学校(高卒後) 6. 大学院

問4 あなたと夫の**現在のお仕事**についてうかがいます。複数の仕事をお持ちの方は、最も勤務時間の長いものについてお答えください。
現在夫のいない方は、あなた(妻)の欄のみお答えください。

	あなた(妻)	夫		
(1) 仕事の有無	1. 仕事をしている 2. 休業・休職中 3. 仕事をしていない(求職中) 4. 仕事をしていない(求職中ではない) → 問5へ	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者	1. 仕事をしている 2. 休業・休職中 3. 仕事をしていない(求職中) 4. 仕事をしていない(求職中ではない) → 問5へ	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者
(2) そのお仕事について時期	()歳のときの()月頃	()歳のときの()月頃		
(3) 勤め先の規模 * 勤め先の企業・団体などの支店、工場や出張所などを含めた全従業員数(パートなども含む)。	1. 1~9人 4. 100~299人 7. 5,000人以上 2. 10~29人 5. 300~999人 8. 官公庁 3. 30~99人 6. 1,000~4,999人	1. 1~9人 4. 100~299人 7. 5,000人以上 2. 10~29人 5. 300~999人 8. 官公庁 3. 30~99人 6. 1,000~4,999人		
(4) 雇用保険または共済組合への加入 * 被扶養者の方は、ご自身の職場での加入状況をご記入ください。	1. 雇用保険又は共済組合に加入 2. 制度がない 3. 制度が適用されない 4. その他の理由で加入していない 5. わからない	1. 雇用保険又は共済組合に加入 2. 制度がない 3. 制度が適用されない 4. その他の理由で加入していない 5. わからない		
(5) 労働時間(6月末の1週間)	1週間の合計 約()時間	1週間の合計 約()時間		
(6) 通常の通勤時間(片道あたり) * 不規則な方はもっとも最近の日についてご記入ください。	1. 片道あたり 約()分 2. 自宅で仕事をしている → 問5へ	1. 片道あたり 約()分 2. 自宅で仕事をしている → 問5へ		
(7) 通常、お仕事で家を出る時刻 * 不規則な方はもっとも最近の日についてご記入ください。	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃		
(8) 通常、お仕事から帰宅する時刻 * 不規則な方はもっとも最近の日についてご記入ください。	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃	1. 午前 ()時 ()分頃 2. 午後 ()時 ()分頃		

問5 あなたのはじめてのお仕事についてうかがいます。

(1) 最後に行った学校を卒業(中退)してからはじめてついたお仕事を、どのようなお仕事ですか。

従業上の地位	従業先規模	そのお仕事について時期	
1. 一度も働いたことがない 2. 現在と同じ仕事 → 問6へ	3. 常勤雇用者 4. パート・アルバイト 5. 嘱託・派遣社員 6. 自営業主 7. 家族従業者	1. 1~9人 4. 100~299人 7. 5,000人以上 2. 10~29人 5. 300~999人 8. 官公庁 3. 30~99人 6. 1,000~4,999人	あなたが()歳のときの ()月頃

(2) その仕事をやめたのはいつですか。

あなたが()歳のときの()月頃

(3) その後、新しい仕事につきましたか。

1. 新しい仕事についた → あなたが()歳のときの()月頃
 2. その後は現在まで仕事をしていない

問6 あなたの**現在の結婚**についてうかがいます。離別や死別した方は、もっとも最近の結婚についてお答えください。

(1) 結婚生活をはじめた年月	(2) 婚姻届の有無	(3) 名乗っている(いた)姓	(4) 夫妻の初再婚の別
1. 昭和 2.平成 3. 西暦 ()年 ()月	1. 届出をした 2. 届出をしていない	1. 夫の姓 2. 妻の姓 3. 夫・妻別々の姓	1. 夫・妻ともに初婚 3. 夫は再婚、妻は初婚 2. 夫は初婚、妻は再婚 4. 夫・妻ともに再婚

(5) **結婚することが決まったとき、あなたはどのような仕事**をしていましたか。

従業上の地位			従業先規模			そのお仕事についての時期
1. 働いて いなかった	3. 常勤雇用者	6. 自営業主	1. 1～9人	4. 100～299人	7. 5,000人以上	あなたが()歳のときの ()月頃
2. 現在と同じ仕事	4. パート・アルバイト	7. 家族従業者	2. 10～29人	5. 300～999人	8. 官公庁	
	5. 嘱託・派遣社員		3. 30～99人	6. 1,000～4,999人		

(6) そのお仕事をやめたのはいつですか。

あなたが()歳のときの()月頃

(7) その後、**新しい仕事**につきましたか。

1. 新しい仕事についた → あなたが()歳のときの()月頃
2. その後は現在まで仕事をしていない

問7 **お子さん**についてうかがいます。

(1) 現在、お子さんはいますか。あなたと離れて暮らしているお子さんも含めます。 ※お子さんの配偶者は含めないでください。

1. いる → 全部で()人 2. いない

(2) 今後お子さんをお持ちになる予定はありますか。予定のある方はその人数をご記入ください。

予定のない方は0(ゼロ)を記入してください。

人

問8～10 はお子さんのいらっしゃる方のみお答えください。お子さんのいらっしゃらない方は問11へお進みください。

問8 **お子さん**についてうかがいます。

お子さんが5人以上いる場合は、年齢順に上から4人目までについてお答えください。

	1人目		2人目		3人目		4人目	
(1) 性別	1. 男	2. 女	1. 男	2. 女	1. 男	2. 女	1. 男	2. 女
(2) 出生年月	1. 昭和 2.平成 3. 西暦 ()年()月		1. 昭和 2.平成 3. 西暦 ()年()月		1. 昭和 2.平成 3. 西暦 ()年()月		1. 昭和 2.平成 3. 西暦 ()年()月	
(3) このお子さんはあなたと一緒に暮らしていますか。	1. 一緒に暮らしている	2. 離れて暮らしている	1. 一緒に暮らしている	2. 離れて暮らしている	1. 一緒に暮らしている	2. 離れて暮らしている	1. 一緒に暮らしている	2. 離れて暮らしている
(4) あなたの生んだお子さんですか。	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

問9 出産と仕事とのかかわりについてうかがいます。

(1) 第1子の妊娠がわかったとき、あなたはどのような仕事をしていましたか。

従業上の地位			従業先規模			そのお仕事について時期
1. 働いていなかった →(4)へ	3. 常勤雇用者	6. 自営業主	1. 1～9人	4. 100～299人	7. 5,000人以上	あなたが()歳のときの
2. 現在と同じ仕事 →(2)へ	4. パート・アルバイト	7. 家族従業員	2. 10～29人	5. 300～999人	8. 官公庁	()月頃
	5. 嘱託・派遣社員		3. 30～99人	6. 1,000～4,999人		

(2) 第1子を出産したとき、その仕事はどうしましたか。現在、第1子の育児休業中の方は「1. 続けた」の「1. 現在も続けている」を選んでください。

<p>1. 続けた →</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1. 現在も続けている 2. あなたが ()歳のときの ()月頃まで続けた</p> </div> <p>仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。役に立った順に選択肢から2つまで選んでください。 一番目() 二番目()</p> <p>2. その仕事はやめた →</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>あなたが ()歳のときの ()月頃</p> </div> <p>どのような条件が整っていれば、その仕事を続ける上で役立ったと思いますか。役立ったと思う順に2つまで選んでください。 一番目() 二番目()</p> <p>続けたくなかったという方は一番目の()に「16」を記入してください。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> 選択肢 </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 育児休業制度</td> <td style="width: 50%;">9. 保育所の時間延長や休日・夜間保育</td> </tr> <tr> <td>2. 勤務時間の短縮</td> <td>10. 家事代行サービス</td> </tr> <tr> <td>3. 企業内の保育所・託児所</td> <td>11. 親・親族からの支援</td> </tr> <tr> <td>4. 職場の配置転換</td> <td>12. 夫からの支援</td> </tr> <tr> <td>5. 雇用形態の転換</td> <td>13. 近隣に住んでいる人からの支援</td> </tr> <tr> <td>6. 業務内容の変更</td> <td>14. 職場で一緒に働いている人からの支援</td> </tr> <tr> <td>7. 職場の理解</td> <td>15. その他</td> </tr> <tr> <td>8. 保育所</td> <td>16. 特になし</td> </tr> </table>	1. 育児休業制度	9. 保育所の時間延長や休日・夜間保育	2. 勤務時間の短縮	10. 家事代行サービス	3. 企業内の保育所・託児所	11. 親・親族からの支援	4. 職場の配置転換	12. 夫からの支援	5. 雇用形態の転換	13. 近隣に住んでいる人からの支援	6. 業務内容の変更	14. 職場で一緒に働いている人からの支援	7. 職場の理解	15. その他	8. 保育所	16. 特になし
1. 育児休業制度	9. 保育所の時間延長や休日・夜間保育																
2. 勤務時間の短縮	10. 家事代行サービス																
3. 企業内の保育所・託児所	11. 親・親族からの支援																
4. 職場の配置転換	12. 夫からの支援																
5. 雇用形態の転換	13. 近隣に住んでいる人からの支援																
6. 業務内容の変更	14. 職場で一緒に働いている人からの支援																
7. 職場の理解	15. その他																
8. 保育所	16. 特になし																

(3) (2)で2、もしくは1のあと2を選んだ方のみお答えください。
その後、新しい仕事につきましたか。

1. 新しい仕事について → あなたが()歳のときの()月頃	2. その後は現在まで仕事をしていない
----------------------------------	---------------------

(4)～(6)は、いちばん下のお子さんが小学生以上の方のみお答えください。

(4) いちばん下のお子さんが小学校に入学したとき、あなたはどのような仕事をしていましたか。

従業上の地位			従業先規模			そのお仕事について時期	
1. 働いていなかった	→問10へ	3. 常勤雇用者	6. 自営業主	1. 1～9人	4. 100～299人	7. 5,000人以上	あなたが()歳のときの
2. 現在と同じ仕事		4. パート・アルバイト	7. 家族従業員	2. 10～29人	5. 300～999人	8. 官公庁	()月頃
		5. 嘱託・派遣社員		3. 30～99人	6. 1,000～4,999人		

(5) そのお仕事をやめたのはいつですか。

あなたが()歳のときの()月頃

(6) その後、新しい仕事につきましたか。

1. 新しい仕事について → あなたが()歳のときの()月頃	2. その後は現在まで仕事をしていない
----------------------------------	---------------------

問 10 18 歳以上のお子さんについてうかがいます。18 歳以上のお子さんが4人以上いる場合は、年齢順に上から3人目までについてお答えください。
18 歳以上のお子さんがいない方は問 11 へお進みください。

	いちばん上のお子さん(18 歳以上)	二番目のお子さん(18 歳以上)	三番目のお子さん(18 歳以上)
(1) このお子さんは結婚していますか。また、このお子さんには子どもがいますか。	1. 未婚 2. 結婚している 3. 離別 4. 死別 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 1. 子どもあり 2. 子どもなし </div>	1. 未婚 2. 結婚している 3. 離別 4. 死別 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 1. 子どもあり 2. 子どもなし </div>	1. 未婚 2. 結婚している 3. 離別 4. 死別 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> 1. 子どもあり 2. 子どもなし </div>
(2) このお子さんの現在の仕事は何ですか。 * 学生・生徒でアルバイトをしている場合は、「7.学生・生徒」を選んでください。	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職 (学生・生徒以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職 (学生・生徒以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職 (学生・生徒以外) 7. 学生・生徒
(3) このお子さんが最後に卒業した(または在学中の)学校はどれですか。	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学 6. 大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学 6. 大学院	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学 6. 大学院
(4) あなたのお住まいから、このお子さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。 * よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15～30分未満 5. 30～60分未満 6. 1～2時間未満 7. 2～3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15～30分未満 5. 30～60分未満 6. 1～2時間未満 7. 2～3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15～30分未満 5. 30～60分未満 6. 1～2時間未満 7. 2～3時間未満 8. 3時間以上
(5) この1年間に、このお子さんにどのような手助けや世話をしましたか(お金に関するものは除く)。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 食事 2. 洗濯 3. 掃除・片付け 4. 買い物 5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. 孫の世話 8. その他 9. なし	1. 食事 2. 洗濯 3. 掃除・片付け 4. 買い物 5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. 孫の世話 8. その他 9. なし	1. 食事 2. 洗濯 3. 掃除・片付け 4. 買い物 5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. 孫の世話 8. その他 9. なし
(6) この1年間に、このお子さんやお孫さんのために使ったお金の合計金額はどれくらいですか。 * 生活費、仕送り、物品、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 使っていない 2. 6万円未満 3. 6～12万円未満 4. 12～24万円未満 5. 24～36万円未満 6. 36～60万円未満 7. 60～120万円未満 8. 120万円以上	1. 使っていない 2. 6万円未満 3. 6～12万円未満 4. 12～24万円未満 5. 24～36万円未満 6. 36～60万円未満 7. 60～120万円未満 8. 120万円以上	1. 使っていない 2. 6万円未満 3. 6～12万円未満 4. 12～24万円未満 5. 24～36万円未満 6. 36～60万円未満 7. 60～120万円未満 8. 120万円以上
(7) このお子さんが18歳になって以降、あなたはどのような手助けや世話をしましたか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 出産時の世話 2. 病気時の世話 3. 悩み事の相談 4. 生活費 5. 結婚資金 6. 住宅資金 7. 教育費 8. 孫に係わる経費 9. 孫の身の周りの世話 10. なし	1. 出産時の世話 2. 病気時の世話 3. 悩み事の相談 4. 生活費 5. 結婚資金 6. 住宅資金 7. 教育費 8. 孫に係わる経費 9. 孫の身の周りの世話 10. なし	1. 出産時の世話 2. 病気時の世話 3. 悩み事の相談 4. 生活費 5. 結婚資金 6. 住宅資金 7. 教育費 8. 孫に係わる経費 9. 孫の身の周りの世話 10. なし

	いちばん上のお子さん(18歳以上)	二番目のお子さん(18歳以上)	三番目のお子さん(18歳以上)
(8) この1年間に、このお子さんとどれくらい話をしましたか。 * 電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回	4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回
(9) この1年間に、このお子さんからのような手助けや世話を受けましたか(お金に関するものは除く)。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 食事 2. 洗濯 3. 掃除・片付け 4. 買い物	5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. その他 8. なし	1. 食事 2. 洗濯 3. 掃除・片付け 4. 買い物
(10) この1年間に、このお子さんから受け取ったお金や物品のおおよその合計金額はどれくらいですか。 * 生活費、仕送り、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1~3万円未満 4. 3~5万円未満	5. 5~10万円未満 6. 10~15万円未満 7. 15~20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1~3万円未満 4. 3~5万円未満
(11) 現在、あなたがもっとも世話をしているお子さんはどなたですか。順位をお答えください。	1. 1番世話をしている 2. 2番目に世話をしている 3. 3番目に世話をしている	1. 1番世話をしている 2. 2番目に世話をしている 3. 3番目に世話をしている	1. 1番世話をしている 2. 2番目に世話をしている 3. 3番目に世話をしている

問11 ご両親についてうかがいます。現在夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。

	あなた(妻)の父親	あなた(妻)の母親	夫の父親	夫の母親
(1) 出生年	1. 明治 2. 大正 ()年	3. 昭和 4. 西暦 ()年	1. 明治 2. 大正 ()年	3. 昭和 4. 西暦 ()年
(2) 最後に卒業した学校	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院
(3) これまでの仕事のうち、おもなものは何ですか。 * 過去になさっていたお仕事のうち、もっとも長期間にわたって従事していたお仕事についてお答えください。	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職	1. 常勤雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者 6. 無職
(4) 現在の状況	1. ご健在 2. 亡くなった → お父様が ()歳のとき	1. ご健在 2. 亡くなった → お母様が ()歳のとき	1. ご健在 2. 亡くなった → お義父様が ()歳のとき	1. ご健在 2. 亡くなった → お義母様が ()歳のとき

問 12 ご両親についてうかがいます。現在夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。
すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

	あなた(妻)の父親	あなた(妻)の母親	夫の父親	夫の母親
(1) 現在の仕事	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない
(2) この1年間に、親御さんとどれくらい話をしましたか。 * 電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回	4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回	4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. ほとんどしない
(3) あなたのお住まいから、親御さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。 * よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15~30分未満	5. 30~60分未満 6. 1~2時間未満 7. 2~3時間未満 8. 3時間以上	1. 同じ建物内 2. 同じ敷地内の別棟 3. 15分未満 4. 15~30分未満	5. 30~60分未満 6. 1~2時間未満 7. 2~3時間未満 8. 3時間以上
(4) 親御さんはどなたと一緒に住んでいますか。 * 4と5の両方にあてはまる場合は4に○をしてください。	1. あなたと同居 2. ひとり暮らし 3. 夫婦ふたり暮らし 4. 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 5. 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 6. 病院・施設に長期入院・入所中 7. その他	1. あなたと同居 2. ひとり暮らし 3. 夫婦ふたり暮らし 4. 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 5. 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 6. 病院・施設に長期入院・入所中 7. その他	1. あなたと同居 2. ひとり暮らし 3. 夫婦ふたり暮らし 4. 結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居 5. 結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居 6. 病院・施設に長期入院・入所中 7. その他	1. あなたと同居 2. ひとり暮らし 3. 夫婦ふたり暮らし 4. 結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居 5. 結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居 6. 病院・施設に長期入院・入所中 7. その他
(5) この1年間に、親御さんどのような手助けや世話をしましたか(お金に関するものは除く)。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 掃除・片付け	5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. その他 8. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 掃除・片付け	5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. その他 8. なし
(6) この1年間に、親御さんのために使ったお金の合計金額はどれくらいですか。 * 生活費、仕送り、物品、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 使っていない 2. 1万円未満 3. 1~3万円未満 4. 3~5万円未満	5. 5~10万円未満 6. 10~15万円未満 7. 15~20万円未満 8. 20万円以上	1. 使っていない 2. 1万円未満 3. 1~3万円未満 4. 3~5万円未満	5. 5~10万円未満 6. 10~15万円未満 7. 15~20万円未満 8. 20万円以上
(7) この1年間に、親御さんからどのような手助けや世話を受けましたか(お金に関するものは除く)。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 掃除・片付け	5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. 孫の世話 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 掃除・片付け	5. 悩み事の相談 6. 病気時の世話 7. 孫の世話 8. その他 9. なし

	あなた(妻)の父親	あなた(妻)の母親	夫の父親	夫の母親
(8) この1年間に、親御さんから受け取ったお金や物品のおおよその合計金額はどれくらいですか。 * 生活費、仕送り、プレゼントのためのお金を含みます。	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上	1. 受けていない 2. 1万円未満 3. 1～3万円未満 4. 3～5万円未満 5. 5～10万円未満 6. 10～15万円未満 7. 15～20万円未満 8. 20万円以上
(9) 親御さんは、現在、日常生活に手助けや見守りがどの程度必要ですか。	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない → 問13へ	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない → 問13へ	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない → 問13へ	1. 一日中必要 2. ときどき必要 3. 必要ない 4. わからない → 問13へ
(10) 親御さんの状態はいかがですか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 被害妄想(お金を取られた等)がある 2. 認知症の診断を受けている 3. 寝たきり、あるいは寝たきりに近い状態である 4. どれにもあてはまらない	1. 被害妄想(お金を取られた等)がある 2. 認知症の診断を受けている 3. 寝たきり、あるいは寝たきりに近い状態である 4. どれにもあてはまらない	1. 被害妄想(お金を取られた等)がある 2. 認知症の診断を受けている 3. 寝たきり、あるいは寝たきりに近い状態である 4. どれにもあてはまらない	1. 被害妄想(お金を取られた等)がある 2. 認知症の診断を受けている 3. 寝たきり、あるいは寝たきりに近い状態である 4. どれにもあてはまらない
(11) 親御さんをおもに介護している方はどなたですか。 * ひとつのみに○をつけてください。	1. あなた 2. 夫 3. あなたの母親 4. あなたのきょうだい 5. あなたのきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中	1. あなた 2. 夫 3. あなたの父親 4. あなたのきょうだい 5. あなたのきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中	1. あなた 2. 夫 3. 夫の母親 4. 夫のきょうだい 5. 夫のきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中	1. あなた 2. 夫 3. 夫の父親 4. 夫のきょうだい 5. 夫のきょうだいの配偶者 6. その他の親族 7. 親族以外(訪問ヘルパーなど) 8. 施設・病院に入所・入院中

問13 介護のご経験についてうかがいます。

(1) 現在、あなたはご家族のどなたかを介護していますか。

- | | |
|---|--------|
| 1. 現在している、あるいは手伝っている
2. 以前に介護をしていたが、現在はしていない
3. 家族の介護をしたことはない | → 問15へ |
|---|--------|

(2) あなたが現在の介護に最初にかかわり始めたのはいつごろですか。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 昭和
2. 平成 ()年 ()月頃
3. 西暦 |
|------------------------------------|

(3) 現在の介護にかかわり始めたころ、あなたはどれくらい介護していましたか。

- | | |
|---|--------------|
| 1. 毎日
2. 週に3～4回
3. 週に1～2回
4. 月に1～2回
5. 年に数回 | → 1日平均 ()時間 |
|---|--------------|

(4) あなたは現在、介護にどれくらいかかわっていますか。

- | | |
|---|--------------|
| 1. 毎日
2. 週に3～4回
3. 週に1～2回
4. 月に1～2回
5. 年に数回 | → 1日平均 ()時間 |
|---|--------------|

(5) 現在あなたが介護しているご家族はどなたですか。次のアとイのそれぞれについて、あてはまる方**すべて**に○をつけてください。

	1 夫	2 あなたの 父親	3 あなたの 母親	4 夫の 父親	5 夫の 母親	6 あなたの 祖父母	7 夫の 祖父母	8 子ども	9 その他	10
ア. 中心となって介護をしている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 中心となって介護していない
イ. 中心的な介護者の手伝いをしている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 介護者の手伝いをしていない

(6) 上の(5)で○をつけた方のうち、あなたが**もっとも**介護しているご家族はどなたですか。

あてはまる方の番号を右の□にご記入ください。

(7) あなたがもっとも介護しているご家族の状態について、あてはまるもの**すべて**に○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 被害妄想(お金を取られた等)がある | 3. 寝たきり、あるいは寝たきりに近い状態である |
| 2. 認知症の診断を受けている | 4. どれにもあてはまらない |

(8) この方の介護において、次のようなサービスを利用していますか。あてはまるもの**すべて**に○をつけてください。

- | | | |
|---------------------------|-------------------------------|---------------------------|
| 1. 訪問系サービス(ホームヘルパーなど) | 5. 配食サービス | 9. 居場所カフェ |
| 2. 通所系サービス(デイサービス、デイケアなど) | 6. 外出支援サービス | 10. ミニデイサービス(運動・レクリエーション) |
| 3. 短期入所(ショートステイ)サービス | 7. 虫歯・歯槽膿漏予防、口腔ケア | 11. その他 |
| 4. 小規模多機能型居宅介護 | 8. 掃除、洗濯、買い物などの日常生活支援(介護は含まず) | 12. 利用していない |

(9) この方の介護についてうかがいます。次のア～クについて、あなたの気持ちにもっともあてはまると思う番号を○で囲んでください。

	1 思わない	2 たまに思う	3 時々思う	4 よく思う	5 いつも思う
ア. 介護を受けている方の行動に対し、困ってしまうと思うことがありますか	1	2	3	4	5
イ. 介護を受けている方のそばにいと腹が立つことがありますか	1	2	3	4	5
ウ. 介護があるので、家族や友人と付き合いづらくなっていると思いますか	1	2	3	4	5
エ. 介護を受けている方のそばにいと、気が休まらないと思いますか	1	2	3	4	5
オ. 介護があるので、自分の社会参加の機会が減ったと思うことがありますか	1	2	3	4	5
カ. 介護を受けている方が家にいるので、友達を自宅によびたくてもよべないと思ったことがありますか	1	2	3	4	5
キ. 介護をだれかに任せてしまいたいと思うことがありますか	1	2	3	4	5
ク. 介護を受けている方に対して、どうしていいかわからないと思うことがありますか	1	2	3	4	5

問 14 介護と仕事のかかわりについてうかがいます。

(1) 現在の介護にかかわり始める直前、あなたはどのような仕事をしていましたか。

従業上の地位			従業先規模			そのお仕事について 時期
1. 働いていなかった → (4)へ	3. 常勤雇用者	5. 嘱託・派遣社員	1. 1～9人	4. 100～299人	7. 5,000人以上	あなたが
2. 現在と同じ仕事 → (2)へ	4. パート・アルバイト	6. 自営業主	2. 10～29人	5. 300～999人	8. 官公庁	()歳のときの
		7. 家族従業者	3. 30～99人	6. 1,000～4,999人		()月頃

(2) 現在の介護にかかわり始める直前の平均的な労働時間(1週間の合計)はどれくらいでしたか。

労働時間
1週間の合計 ()時間

(3) ご家族を介護するにあたって、その仕事はどうしましたか。

<p>1. 続けた →</p> <p>仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。役に立った順に選択肢から2つまで選んでください。</p> <p>一番目() 二番目()</p>	<p style="text-align: center;">選択肢</p> <p>1. 勤務時間の短縮 2. 介護休業(休暇)制度 3. 業務内容の変更 4. 職場の理解 5. 老人ホーム 6. デイサービス・デイケア 7. ショートステイ 8. 訪問介護(ホームヘルパー) 9. 給食・掃除等の家事代行サービス 10. 親・親族の理解 11. 夫の理解 12. 地域ボランティア 13. 施設利用負担の軽減 14. 在宅介護への経済的支援 15. その他 16. 特になし</p>
<p>2. その仕事はやめた ↓</p> <p>1. 昭和 2. 平成 ()年 ()月頃 3. 西暦</p> <p>どのような条件が整ってれば、介護にかかわり始める直前の仕事を続ける上で役立ったと思いますか。役立ったと思う順に2つまで選んでください。</p> <p>一番目() 二番目()</p>	

(4) 現在、お仕事をしている方にかかっています。今のお仕事で、次の4つの制度を利用しましたか。選択肢から選んでお答えください。

介護休業・ 介護休暇	勤務時間 の短縮	フレックス ・タイム	在宅勤務

選択肢	
1. 利用した	3. 制度はあったが、利用できなかった
2. 制度はあったが、使う必要がなかった	4. 制度がなかった

問 15 次のア～サのような時、これまでだれ(どこ)に相談したり手助けを頼んだりしましたか。
優先順位の高い順に2つまで(ア～ウは4つまで)、下の選択肢から選んでお答えください。

	1位	2位	3位	4位
ア. 出産や育児で困ったとき、だれに相談しますか(しましたか)				
イ. 第1子が1歳になるまで、平日の昼間の世話をしている(いた)のはだれですか				
ウ. 第1子が1歳から3歳になるまでの間、平日の昼間の世話をしている(いた)のはだれですか				
エ. 第1子のお産時、あなたの身の回りを世話をしている(いた)のはだれですか				
オ. 第2子のお産時、第1子の世話をしている(いた)のはだれですか				
カ. あなたが病気をしたとき、子どもの世話をした(した)のはだれですか				
キ. あなたが家族の看護や介護で手が放せないとき、子どもの世話をした(した)のはだれですか				
ク. あなたが働きに出ているとき、子どもの世話をした(した)のはだれですか				
ケ. 経済的に困ったとき、頼りにした(した)のはだれですか				
コ. 子どもの教育・進路を決めるとき、相談した(した)のはだれですか				
サ. 夫婦間で問題がある(あった)とき、相談した(した)のはだれですか				

選択肢

- | | | |
|----------|-----------------------|-------------------|
| 1. 経験がない | 6. きょうだい(義理を含む) | 11. 市町村役場・公共機関など |
| 2. あなた | 7. その他の親戚 | 12. 書物やインターネットなど |
| 3. 夫 | 8. 親戚以外の知り合い・友人 | 13. その他 |
| 4. あなたの親 | 9. 保育所・有料預かり施設など | 14. 頼る人がいない・いなかった |
| 5. 夫の親 | 10. 病院(医師)・保健所(保健師)など | |

問 16 出産・育児や介護をする上で、不安や苦勞はありますか(ありましたか)。不安や苦勞をもっとも強く感じる順にそれぞれ2つまで選んでください。

	出産・育児	介護	選択肢		
第1位			1. 体力的に自信がない	6. 悩み事を相談できる人がいない	11. どのような支援制度があるのかわからない
第2位			2. 経済的負担が大きい	7. 自分のことをする時間がない	12. 仕事との両立が困難である
			3. 精神的負担が大きい	8. 他の家族の世話が十分にできない	13. 病院や施設が近くにない
第2位			4. 家のつくりが不便である	9. 公的な支援制度が十分でない	14. その他
			5. 手伝ってくれる人がいない	10. 会社・企業の支援制度が十分でない	15. 特に不安や苦勞はない

問 17 家族や子どもについていろいろな考え方がありますが、下記のア～シについて、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選んでください。

	1 まったく 賛成	2 どちらかと いえば 賛成	3 どちらかと いえば 反対	4 まったく 反対
ア. 結婚後は、夫は外で働き、妻は主婦業に専念すべきだ	1	2	3	4
イ. 夫や妻は、自分達のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ	1	2	3	4
ウ. 家庭で重要なことがあったときは、父親が最終的に決定すべきだ	1	2	3	4
エ. 子どもが3才くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念したほうがよい	1	2	3	4
オ. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ	1	2	3	4
カ. 夫婦は子どもを持つてはじめて社会的に認められる	1	2	3	4
キ. 夫も家事や育児を平等に分担すべきだ	1	2	3	4
ク. 夫、妻とも同姓である必要はなく、別姓であってもよい	1	2	3	4
ケ. 夫は、会社の仕事と家庭の用事が重なった時は、会社の仕事を優先すべきだ	1	2	3	4
コ. 年をとった親は子ども夫婦と一緒に暮らすべきだ	1	2	3	4
サ. 年老いた親の介護は家族が担うべきだ	1	2	3	4
シ. 高齢者への経済的援助は、公的機関より家族が行うべきだ	1	2	3	4

問 18 引き続き、家族や子どもについてのお考えについておたずねします。
下記のア～カについて、あなたのお気持ちにもっとも近いものを選んでください。

	1 まったく 賛成	2 どちらかと いえば 賛成	3 どちらかと いえば 反対	4 まったく 反対
ア. 男性どうしや、女性どうしのカップルで暮らす、という生き方があってもよい	1	2	3	4
イ. 男性どうしや、女性どうしのカップルにも、なんらかの法的保障が認められるべきだ	1	2	3	4
ウ. 男性どうしや、女性どうしの結婚(同性婚)を法律で認めるべきだ	1	2	3	4
エ. 同性どうしのカップルにも、男女のカップルと同じように、子どもを育てる能力がある	1	2	3	4
オ. 男性どうしや、女性どうしのカップルが養親や里親になってもよい	1	2	3	4
カ. 女性どうしのカップルも、生殖補助医療を用いて、子どもを持てるようにするべきだ	1	2	3	4

問 19 家族の果たすはたらきの中で、**あなたが重要だと思うもの**は何ですか。重要だと思う順に選択肢から2つ選んでください。

第1位	第2位	選択肢
		1. 子どもを育てる 3. 心の安らぎを得る 5. その他 2. 親の世話をする 4. 家事など、日常生活の上で必要なことをする

問 20 一般的に、下の欄にあげるア～セは「家族」の一員と言えますか。一緒に住んでいる場合(同居)と、そうでない場合(別居)を考慮してお答えください。

	1 同居・別居にかかわらず 家族である	2 同居していれば 家族である	3 同居していても 家族とはいえない		1 同居・別居にかかわらず 家族である	2 同居していれば 家族である	3 同居していても 家族とはいえない
ア. あなたの夫	1	2	3	ク. 結婚している娘	1	2	3
イ. あなたの親	1	2	3	ケ. 息子の妻	1	2	3
ウ. 夫の親	1	2	3	コ. 娘の夫	1	2	3
エ. あなたのきょうだい	1	2	3	サ. 息子の子ども	1	2	3
オ. 夫のきょうだい	1	2	3	シ. 娘の子ども	1	2	3
カ. 20歳以上の未婚の子	1	2	3	ス. あなたの祖父母	1	2	3
キ. 結婚している息子	1	2	3	セ. 夫の祖父母	1	2	3

問 21 あなたにとって、家族であるために、次のア～キはどの程度重要だと思いますか。

	1 とても重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 まったく重要でない
ア. 法的なつながりがある	1	2	3	4
イ. 血のつながりがある	1	2	3	4
ウ. 日常生活を共にする	1	2	3	4
エ. 経済的なつながりがある	1	2	3	4
オ. 精神的なきずなががある	1	2	3	4
カ. 互いにありのままえられる	1	2	3	4
キ. 困ったときに助け合う	1	2	3	4

問 22 日頃の家族の生活について、どのくらい満足していますか。該当する項目のみお答えください。

	1 非常に満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 非常に不満
ア. 自分の生活について	1	2	3	4
イ. 夫との関係について	1	2	3	4
ウ. 子どもとの関係について	1	2	3	4
エ. 親との関係について	1	2	3	4

問 23～問 28 は現在夫のいる方のみお答えください。現在夫のいない方は問 29 へお進みください。

問 23 あなたと夫の家事についてうかがいます。

(1) あなたと夫は1日のなかで、**家事を何時間**くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

あなた	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	夫	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい
-----	----	--------------	----	--------------	---	----	--------------	----	--------------

(2) 日頃、夫婦で**家事の分担**はどのようにしていますか。全体を100パーセント(%)としてお答えください。

あなたが全体のうち()%くらいおこなっている

(3) あなたと夫は、次のような**家事**をどの程度していますか。

	あなた(妻)				
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない
ア. ゴミ出し	1	2	3	4	5
イ. 日常の買い物	1	2	3	4	5
ウ. 部屋の掃除	1	2	3	4	5
エ. 風呂洗い	1	2	3	4	5
オ. 洗濯(物干し・取入れを含む)	1	2	3	4	5
カ. 炊事	1	2	3	4	5
キ. 食後の片付け	1	2	3	4	5

	夫				
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5
	1	2	3	4	5

(4) あなたは**夫の家事**にどの程度期待していますか。また、どの程度満足していますか。

夫の協力への期待			夫の協力への満足	
1. 非常に期待している	3. あまり期待していない	5. もともと期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
2. まあまあ期待している	4. ほとんど期待していない		2. まあまあ満足	4. 非常に不満

問 24 あなたと夫の育児についてうかがいます。育児を終えた方は過去の経験で結構です。お子さんのいない方は、問 25 へお進みください。

(1) あなたと夫はそれぞれ1日のなかで、**育児**を何時間くらいしていますか(いましたか)。平日と休日に分けてお答えください。

あなた	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	夫	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい

(2) 日頃、夫婦で**育児の分担**はどのようにしていますか(いましたか)。全体を100パーセント(%)としてお答えください。

あなたが全体のうち()%くらいおこなっている(いた)

(3) あなたと夫は、**3歳までのお子さんの育児**をどの程度していますか(いましたか)。

	あなた(妻)						夫					
	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない	6 利用して いない	1 毎日・毎回 する	2 週3~4回 程度する	3 週1~2回 程度する	4 月1~2回 程度する	5 まったく しない	6 利用して いない
ア. 遊び相手をする	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
イ. 風呂に入れる	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
ウ. 食事をさせる	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
エ. 寝かしつける	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
オ. 泣いた子をあやす	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
カ. おむつを替える	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
キ. 保育園などの送り迎え	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

- (4) あなたと夫は、お子さんが**3歳を過ぎてから小学校の低学年**まで、お子さんとの程度かかわっていますか(いましたか)。一番上のお子さんが、4歳になっていない方は、(5)へお進みください。

	あなた(妻)					夫				
	1 いつも する・行く	2 よくする・ 行く	3 時々する・ 行く	4 めったに しない・ 行かない	5 まったく しない・ 行かない	1 いつも する・行く	2 よくする・ 行く	3 時々する・ 行く	4 めったに しない・ 行かない	5 まったく しない・ 行かない
ア. 子どもと会話する	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
イ. 子どもと一緒に遊ぶ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ. 宿題や勉強の手助け	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エ. 日々の登園・登校の持ち物の準備・確認	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
オ. 保護者会・個人面談	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

- (5) あなたは**夫の育児**にどの程度期待していますか(いましたか)。また、どの程度満足していますか(いましたか)。

夫の協力への期待			夫の協力への満足	
1. 非常に期待している	3. あまり期待していない	5. もともと期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
2. まあまあ期待している	4. ほとんど期待していない		2. まあまあ満足	4. 非常に不満

- 問 25** あなた方ご夫婦の間で、次のア～オのようなことを行うのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。

	1 妻	2 どちらかという妻	3 ふたりと一緒に	4 どちらかという夫	5 夫	6 どちらもしない
ア. 食材や日用品の在庫の把握	1	2	3	4	5	6
イ. 食事の献立を考える	1	2	3	4	5	6
ウ. ごみを分類し、まとめる	1	2	3	4	5	6
エ. 家族の予定を調整する	1	2	3	4	5	6
オ. 購入する電化製品の選定	1	2	3	4	5	6

問 26 あなた方ご夫婦の間で、次のア～エのようなことを決めるのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。

	1 妻	2 どちらかという妻	3 ふたりで一緒に	4 どちらかという夫	5 夫
ア. 車や耐久消費財など高価なものの購入	1	2	3	4	5
イ. 家計管理・運営	1	2	3	4	5
ウ. 親や親族とのつきあい	1	2	3	4	5
エ. 育児や子どもの教育	1	2	3	4	5

問 27 夫婦のコミュニケーションについてうかがいます。次のア～ケについて、あなた方ご夫婦のこの1年間の状況をお答えください。また、どの程度満足していますか。

	この1年間の状況				この1年間の状況への満足			
	1 よくある	2 ときどき ある	3 あまり ない	4 まったく ない	1 非常に 満足	2 まあまあ 満足	3 やや 不満	4 非常に 不満
ア. 夕食を一緒にする	1	2	3	4	1	2	3	4
イ. 買い物に行く	1	2	3	4	1	2	3	4
ウ. 旅行(日帰りを含む)に出かける	1	2	3	4	1	2	3	4
エ. その日の帰宅時間や週の予定などを話す	1	2	3	4	1	2	3	4
オ. 休日の過ごし方について話し合う	1	2	3	4	1	2	3	4
カ. 心配事や悩み事を相談する	1	2	3	4	1	2	3	4
キ. 夫婦だけで出かける	1	2	3	4	1	2	3	4
ク. 夫婦間のスキンシップ	1	2	3	4	1	2	3	4
ケ. 夫婦間の性交渉	1	2	3	4	1	2	3	4

問 28 次のア～カのそれぞれの項目は、あなた方ご夫婦にどの程度あてはまりますか。あなたのお気持ちにもっとも近いものをお答えください。

	1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 あまり あてはまらない	4 あてはまらない
ア. 夫は、あなたの心配ごとや悩みごとを聞いてくれる	1	2	3	4
イ. 夫は、あなたの能力や努力を高く評価してくれる	1	2	3	4
ウ. 夫は、あなたに助言やアドバイスをしてくれる	1	2	3	4
エ. 夫は、あなたの気持ちをよく理解している	1	2	3	4
オ. 夫は、あなたへの感謝の気持ちを示してくれる	1	2	3	4
カ. 夫は、あなたに関心がない	1	2	3	4

問 29 あなたのご家庭では、この1年間に、次のア～コのサービスや家電製品などをどの程度利用しましたか。選択肢から選んで、数字を□に記入してください。ア～オは平日の夕食についてお答えください。

ア. 食事の材料キット		カ. 食料品や日用品の配達	
イ. 市販の弁当・総菜・テイクアウト食品		キ. ハウスクリーニング・家政婦・家事代行サービス	
ウ. 市販のレトルト食品・冷凍総菜 (温めるだけで食べられるもの)		ク. 食器洗い乾燥器	
エ. 食事のデリバリー・出前		ケ. 洗濯乾燥機	
オ. 外食(家族で)		コ. お掃除ロボット	

選択肢

1. 一度も利用しない
2. 年に1～2回
3. 年に数回
4. 月に1～2回
5. 週に1～2回
6. 週に3～4回以上
7. 所持していない

問 30 あなたの母親や夫の母親は、**あなたのご家庭の日常の家事**をどれくらいしていますか。すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

あなた(妻)の母親		夫の母親	
1. 毎日	4. 月に1～2回	1. 毎日	4. 月に1～2回
2. 週に3～4回	5. 年に数回	2. 週に3～4回	5. 年に数回
3. 週に1～2回	6. まったくしない	3. 週に1～2回	6. まったくしない

問 31 あなたにとって子どもの数はどれくらいが理想だとお考えですか。

0. 0人	3. 3人	6. わからない
1. 1人	4. 4人	7. その他
2. 2人	5. 5人以上	

問 32 あなたのお住まいなどについてうかがいます。

(1) あなたの現在のお住まいは次のどれにあたりますか。持ち家とは、一戸建て、およびマンションの両方を指します。

1. あなたの親の持ち家	4. 夫の親の土地に建てたあなた方夫婦の持ち家	7. 親の援助がある賃貸住宅
2. 夫の親の持ち家	5. 親の援助で取得したあなた方夫婦の持ち家	8. 親の援助がない賃貸住宅
3. あなたの親の土地に建てたあなた方夫婦の持ち家	6. 親の援助なしで取得したあなた方夫婦の持ち家	9. その他

(2) あなたは不動産(土地・家屋など)や金融資産(預貯金・有価証券など)をお持ちですか。現在お持ちのもの**すべてに**○をつけてください。

1. あなたの親から受け継いだ不動産	4. あなたの親から受け継いだ金融資産	7. 不動産や金融資産は持っていない
2. 夫の親から受け継いだ不動産	5. 夫の親から受け継いだ金融資産	
3. その他の不動産	6. その他の金融資産	

↓
問 33 へ

(3) あなたは現在お持ちの不動産や金融資産をお子さんに残そうとお考えですか。

1. 残すつもりはない	3. 面倒をみてくれた子に残す	5. その他
2. どの子にも均等に残す	4. 長男または長女に残す	6. 子どもはいない

問 33 あなたと夫の昨年 1 年間の収入(税込)はどれくらいですか。夫のいない方は、あなたの欄のみお答えください。

あなた(妻)	夫	選択肢			
		1. なし	4. 200~299 万円	7. 500~599 万円	10. 1,000~1,199 万円
		2. 100 万円未満	5. 300~399 万円	8. 600~799 万円	11. 1,200~1,499 万円
		3. 100~199 万円	6. 400~499 万円	9. 800~999 万円	12. 1,500 万円以上

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

CAMPV